

いわての観光統計

「観光入込客統計に関する共通基準」
に基づく統計量推計結果
(平成31年1月～3月・暫定値)



岩手県PRキャラクター「わんこきょうだい」

令和元年9月

岩手県 商工労働観光部 観光課

目 次

1. 調査概要	1
(1) 調査対象期間	1
(2) 共通基準について	1
(3) 調査方法	1
(4) 調査体系	2
(5) 集計対象（範囲）	2
(6) 用語の定義	3
(7) その他	4
①延べ人数と実人数について	4
②調査エリアについて	4
2. 調査結果	5
(1) 調査対象地点数	5
(2) パラメータ調査地点及び取得調査票数	5
(3) 観光地点等入込客数（延べ人数）	6
①総数	6
②地域別入込客数	6
③月別入込客数	6
④市町村別・月別入込客数	7
⑤地域別・分類別入込客数	8
(4) 観光入込客数（実人数）	9
(5) 観光消費額	11
①観光消費額単価（日帰り宿泊別・県内県外別）	11
②観光消費額（日帰り宿泊別・県内県外別）	13

※ 本資料の数値は暫定値のため、年間の確定値（令和元年1月から12月）資料において、数値が変わる場合があります。

1. 調査概要

(1) 調査対象期間

平成31年1月1日～平成31年3月31日

(2) 共通基準について

観光立国の実現に関する施策を総合的かつ計画的に推進することを目的として制定された観光立国推進基本法（平成18年法律第117号）において、国は観光に関する統計の整備に必要な施策を講ずることとされている。

また、観光立国推進基本計画（平成19年6月29日閣議決定）において、「日帰り旅行者に関する統計等その他の観光旅行者に関する統計について、都道府県が行っている統計調査を踏まえつつ、地方公共団体が採用可能な共通基準を策定し、平成22年に共通基準での調査の実施を目指す」とされた。

共通基準は、都道府県における観光入込客に関する統計＝「観光入込客統計」について、把握する項目の定義、調査手法、推計方法等に関する基準を共通化し、都道府県が相互に比較可能な信頼性の高い統計を作成する目的で定めたものである。

(3) 調査方法

観光入込客統計は、以下に掲げる調査により、都道府県ごとの観光入込客数、観光消費額単価、観光消費額についての統計量を示すものである。

①観光地点等入込客数調査（全数調査）

都道府県内の観光地点及び行祭事・イベントに訪れた人数を、観光地点の管理者、行祭事・イベントの実施者等に四半期ごとに報告を求め調査するもの。

②観光地点パラメータ調査（サンプル調査）

都道府県内の観光地点を訪れた観光客を対象に、訪問地点数、観光消費額単価等について、四半期ごとに調査するもの。

③他の統計調査

上記①②を補完するため、国で承認された一般統計である宿泊旅行統計調査、旅行・観光消費動向調査等を活用する。

(4) 調査体系

本調査の実施単位は岩手県であるが、調査内容が多岐に渡ることから、岩手県及び県内の市町村が相互に連携・協力して実施しているものである。

市町村は選定した観光地点の管理者や行祭事・イベントの運営者に観光入込客数を確認し、岩手県は市町村からの報告結果をとりまとめるとともに、10 地点以上の観光地を選定し、観光地点パラメータ調査を実施した。

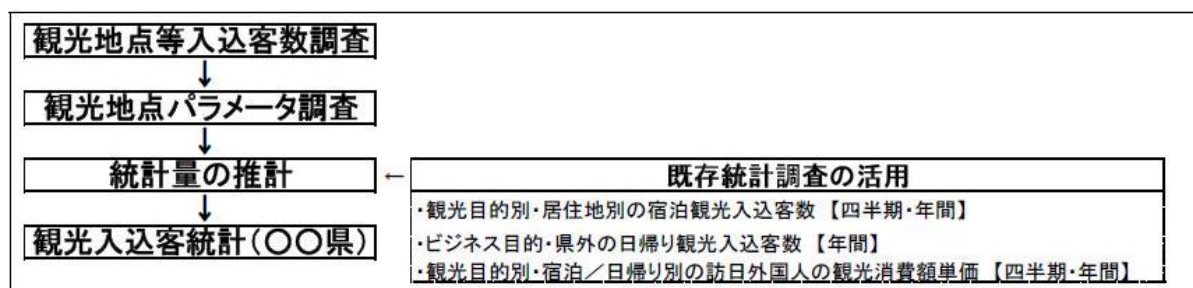


図 1 観光入込客統計の調査体系

(5) 集計対象（範囲）

観光入込客統計で統計量を推計する対象となる観光地点は、以下の3つの要件を満たす観光地点となる。ただし、行祭事・イベントについては、②及び③の要件を満たすものを集計の対象として取り扱うものとする。

- ①非日常利用が多い（月1回以上の頻度で訪問する人数の割合が半分未満）と判断される地点であること。ただし、「訪問する頻度が高い者＝日常利用者である」とは言い切れない地点については、本要件を満たすものとして取り扱っても差し支えない。
- ②観光入込客数が適切に把握できる地点であること。
- ③観光入込客数が年間1万人以上、若しくは特定月の観光入込客数が5千人以上であること。

なお、上記の確認は、毎年1月1日現在で行うこととなっている。調査年の途中で、観光入込客数が上記の要件を満たすこととなった観光地点が新設された場合は、要件を満たすことになる四半期から名簿に追加することとする。

また、1度限りの大規模な行祭事・イベント等、前年の入込客数が把握できないものの、調査年の途中で観光入込客数が上記要件を満たすこととなった場合も、同様に名簿に追加することができる。

(6) 用語の定義

本報告に使われる用語の定義を以下に記す。

観光	余暇、ビジネス、その他の目的のため、日常生活圏を離れ、継続して1年を超えない期間の旅行をし、また滞在する人々の諸活動
ビジネス目的	旅行の主目的がビジネスである者が、観光地点を訪れることを意味する。
観光地点	観光・ビジネスの目的を問わず、観光客を集客する力のある施設又はツーリズム等の観光活動の拠点となる地点を意味し、日常的な利用、通過型の利用がほとんどを占めると考えられる地点は対象としない。
行祭事・イベント	行祭事とは、地域住民の生活において伝統と慣行により継承されてきた、恒例として日を定め執り行う歴史的催し・祭り、郷土芸能等の集合を意味し、イベントとは、常設又は特設の会場施設において行われる博覧会、見本市、コンベンション等を意味する。
観光入込客	日常生活圏以外の場所へ旅行し、そこでの滞在が報酬を得ることを目的としない。観光地点及び行祭事・イベントを訪れた者を観光入込客とする。
訪日外国人客	観光入込客のうち、日本以外の国に居住し、観光地点及び行祭事・イベントを訪れた者
観光地点等入込客数	観光地点及び行祭事・イベントごとの観光入込客の総数
観光入込客数	都道府県の観光地点を訪れた観光入込客をカウントした値で、例えば、1人の観光入込客が当該都道府県内の複数の観光地点を訪れたとしても1人・回と数える。
訪問地点数	観光入込客1人の1回の旅行において、当該都道府県内で訪問した観光地点の数
観光消費額単価	観光入込客1人の1回の旅行における当該都道府県内での観光消費額
観光消費額	当該都道府県を訪れた観光入込客の消費の総額。観光入込客数と観光消費額単価を掛け合わせることで算出される。

(7) その他

①延べ人数と実人数について

観光入込客数の実人数とは1人の観光客が1回の旅行で複数の観光地を訪問した場合でも「1」と数えるもので、延べ人数の場合は1人の観光客が1回の旅行で複数の観光地を訪問した場合にその観光地の数だけ数える（例えば5箇所を訪問した場合は「5」と数える）ものである。

②調査エリアについて

調査対象となる岩手県内の4つの地域（県央エリア、県南エリア、沿岸エリア、県北エリア）は以下のとおり。

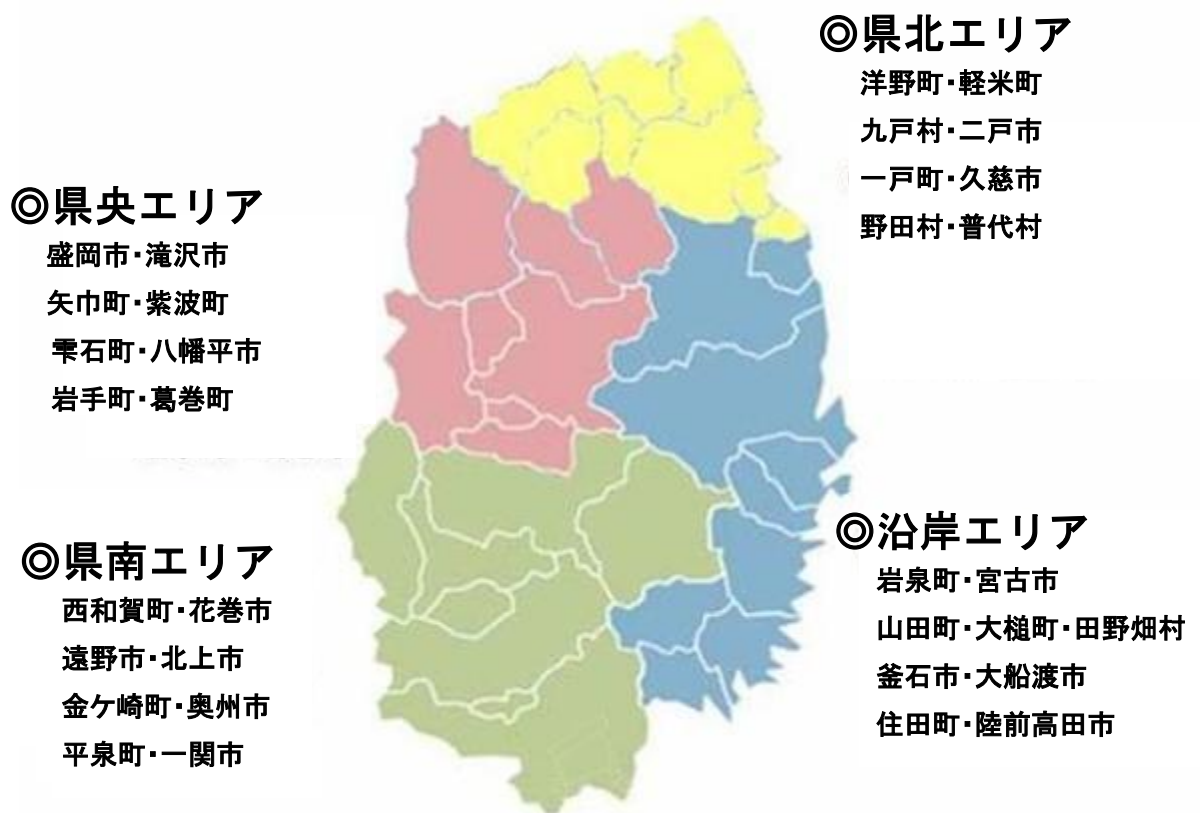


図2 調査エリア

2. 調査結果

(1) 観光地点等入込客数調査対象地点数

調査の対象となる地点数は表 1 に示すとおり、観光地点総数が 286、行祭事・イベントが 126 である。

表 1 調査対象地点数

総計	観光地点計	自然	歴史・文化	温泉・健康	スポーツ・レクリエーション	都市型観光	その他	行祭事・イベント	内、当該四半期分
								126	10
412	286	38	61	74	56	30	27	126	10

(2) パラメータ調査地点及び取得調査票数

今回実施した観光地点を対象としたアンケート調査の概要は以下のとおりである。

[調査実施時期] 平成31年2月、3月

[調査地点] 岩手県内の観光地点10ヶ所で実施（表2）

[調査内容] 観光の目的、訪問（予定）観光地点、交通手段、滞在日数、旅行予算など観光に係る項目

[調査票回収件数] 857件

調査地点別の回収件数、旅行人数は以下のとおりである。

表 2 アンケート調査票件数、旅行人数（調査地点別）

調査地点			調査実施時期		
	市町村名	地域名	調査実施日	調査票回収件数	旅行人数（本人含む）
小岩井農場	雫石町	県央地域	2/23	80	277
盛岡手づくり村	盛岡市	県央地域	3/10	70	305
道の駅にしね	八幡平市	県央地域	3/9	94	202
平泉(中尊寺)	平泉町	県南地域	3/2	76	199
道の駅遠野風の丘	遠野市	県南地域	3/3	108	360
えさし藤原の郷	奥州市	県南地域	3/10	58	206
道の駅くじ「土風館」	久慈市	県北地域	2/23, 24	98	344
なにやーと物産センター	二戸市	県北地域	2/16, 17	90	215
浄土ヶ浜	宮古市	沿岸地域	2/16, 17 3/9, 10	83	211
基石海岸レストハウス	大船渡市	沿岸地域	2/23, 24	100	396
合計				857	2,715

(3) 観光地点等入込客数（延べ人数）

① 総数

平成31年1月～3月の入込客数（延べ人数）は、岩手県全体で5,055,859人回となり、前年比では106.4%、東日本大震災津波発災前後の平成23年比では133.5%と増加している。

② 地域別入込客数

岩手県内の4つの地域（県央エリア、県南エリア、沿岸エリア、県北エリア）の状況は、表3に示すとおりである。

入込客数では県央エリアが2,001,571人回と最も多く、県北エリアが465,267人回と最も少ない。前年比では、県央エリアが103.7%、県南エリアが106.5%、沿岸エリアが122.4%、県北エリアが100.3%と前年より増加している。

表3 地域別入込客数（延べ人数）

単位：人回

地域区分	1月	2月	3月	平成31年 1-3期合計	平成30 年比	平成30年 1-3期合計	平成23 年比	平成23年 1-3期合計
県央エリア	843,755	676,736	481,080	2,001,571	103.7%	1,930,210	113.6%	1,762,010
県南エリア	909,020	502,977	566,915	1,978,912	106.5%	1,857,491	140.3%	1,410,647
沿岸エリア	176,334	159,074	274,701	610,109	122.4%	498,345	307.2%	198,578
県北エリア	164,133	132,634	168,500	465,267	100.3%	463,936	111.6%	416,788
総計	2,093,242	1,471,421	1,491,196	5,055,859	106.4%	4,749,982	133.5%	3,788,023

※「平成23年比」及び「平成23年1-3期合計」は東日本大震災発災前の平成22年度1-3月期（平成23年1-3月）であるもの。

③ 月別入込客数

岩手県全体での月別入込客数（延べ人数）は表4に示すとおりである。

1月が2,093,242人回と最も多い。前年比では、1月が102.1%、2月は110.1%、3月は109.4%となっている。平成23年比では、1月が135.9%、3月が238.3%と震災前を上回っているが、2月は90.7%と震災前を下回っている。

表4 月別入込客数（延べ人数）

単位：人回

月	平成31年	平成30年比	平成30年	平成23年比	平成23年
1月	2,093,242	102.1%	2,050,964	135.9%	1,540,385
2月	1,471,421	110.1%	1,336,160	90.7%	1,621,832
3月	1,491,196	109.4%	1,362,858	238.3%	625,806

※「平成23年比」及び「平成23年1-3期合計」は東日本大震災発災前の平成22年度1-3月期（平成23年1-3月）であるもの。

④ 市町村別・月別入込客数

岩手県内の市町村毎の月別入込客数（延べ人数）は表5に示すとおりである。

最も入込客数が多かったのは八幡平市の626,803人回で、次いで盛岡市の565,553人回、雫石町の483,232人回となった。

表5 市町村別・月別入込客数（延べ人数）

単位：人回

地域	市町村	1月	2月	3月	1-3期合計	平成30年比	平成30年1-3期合計	平成23年比	平成23年1-3期合計
県央エリア	盛岡市	334,239	128,434	102,880	565,553	103.1%	548,793	224.0%	252,524
	八幡平市	239,783	215,640	171,380	626,803	100.6%	623,262	121.1%	517,435
	滝沢市	5,159	31,868	40,507	77,534	150.5%	51,512	451.8%	17,160
	雫石町	151,777	235,196	96,259	483,232	104.8%	461,173	66.6%	725,976
	葛巻町	17,536	14,016	16,374	47,926	116.0%	41,298	150.0%	31,955
	岩手町	9,221	13,435	11,543	34,199	95.8%	35,696	149.2%	22,922
	紫波町	75,045	30,764	31,682	137,491	100.8%	136,449	104.1%	132,138
	矢巾町	10,995	7,383	10,455	28,833	90.0%	32,027	46.6%	61,900
	小計	843,755	676,736	481,080	2,001,571	103.7%	1,930,210	113.6%	1,762,010
県南エリア	花巻市	106,112	104,514	117,089	327,715	99.5%	329,495	138.7%	236,212
	北上市	54,894	50,355	44,616	149,865	104.9%	142,903	-	0
	遠野市	61,568	59,972	130,252	251,792	115.6%	217,894	96.0%	262,380
	一関市	99,894	136,114	110,386	346,394	117.4%	295,056	142.3%	243,477
	奥州市	310,689	74,169	60,902	445,760	101.9%	437,657	141.7%	314,574
	西和賀町	26,226	24,930	27,764	78,920	99.8%	79,084	99.0%	79,733
	金ヶ崎町	24,726	19,673	23,214	67,613	121.4%	55,674	104.0%	65,002
	平泉町	224,911	33,250	52,692	310,853	103.7%	299,728	148.5%	209,269
	小計	909,020	502,977	566,915	1,978,912	106.5%	1,857,491	140.3%	1,410,647
沿岸エリア	宮古市	55,783	52,594	108,374	216,751	166.1%	130,502	370.6%	58,486
	大船渡市	36,429	36,811	48,195	121,435	91.2%	133,141	732.5%	16,578
	陸前高田市	21,859	25,371	36,630	83,860	149.1%	56,238	-	0
	釜石市	22,498	9,495	27,026	59,019	112.0%	52,676	89.5%	65,939
	住田町	3,554	3,051	4,873	11,478	98.5%	11,650	87.0%	13,186
	大槌町	6,704	6,635	8,583	21,922	135.6%	16,169	-	0
	山田町	12,253	12,030	17,622	41,905	101.2%	41,401	1142.4%	3,668
	岩泉町	11,654	10,537	18,048	40,239	95.7%	42,068	144.4%	27,871
	田野畑村	5,600	2,550	5,350	13,500	93.1%	14,500	105.1%	12,850
小計	176,334	159,074	274,701	610,109	122.4%	498,345	307.2%	198,578	
県北エリア	久慈市	23,135	20,430	29,901	73,466	104.2%	70,477	117.7%	62,437
	二戸市	32,479	24,623	28,716	85,818	116.1%	73,919	112.4%	76,317
	普代村	4,598	2,376	3,998	10,972	114.6%	9,574	201.5%	5,446
	軽米町	2,005	2,685	4,573	9,263	236.8%	3,912	198.1%	4,675
	野田村	17,748	14,383	16,431	48,562	122.3%	39,720	112.0%	43,352
	九戸村	4,013	3,565	3,180	10,758	93.6%	11,492	103.0%	10,442
	洋野町	42,364	36,909	52,419	131,692	94.2%	139,831	118.0%	111,649
	一戸町	37,791	27,663	29,282	94,736	82.4%	115,011	92.5%	102,470
	小計	164,133	132,634	168,500	465,267	100.3%	463,936	111.6%	416,788
総計	2,093,242	1,471,421	1,491,196	5,055,859	106.4%	4,749,982	133.5%	3,788,023	

※「平成23年比」及び「平成23年1-3期合計」は東日本大震災発災前の平成22年度1-3月期（平成23年1-3月）であるもの。

⑤ 地域別・分類別入込客数

岩手県内の地域別・分類別入込客数及び割合（延べ人数から算出）は表 6 及び図 3 に示すとおりである。

岩手県全体で見ると「温泉・健康」が 1,306,970 人回と最も多い。また、県南エリアと県北エリアの中でも最も多い入込客数を占めている。また、県央エリアは「スポーツ・レクリエーション」、沿岸エリアは「その他」が最も多い入込客数となっている。

表 6 地域別・分類別入込客数

単位：人回

地域区分	自然	歴史・文化	温泉・健康	スポーツ・レクリエーション	都市型観光（買物・食）	その他	行祭事・イベント	合計
県央エリア	142,222	184,081	565,948	575,278	27,397	133,225	373,420	2,001,571
県南エリア	180,904	460,455	531,893	165,359	262,985	119,150	258,166	1,978,912
沿岸エリア	52,016	32,016	82,251	32,141	90,503	296,182	25,000	610,109
県北エリア	75,083	25,142	126,878	48,387	115,320	74,457	0	465,267
総計	450,225	701,694	1,306,970	821,165	496,205	623,014	656,586	5,055,859

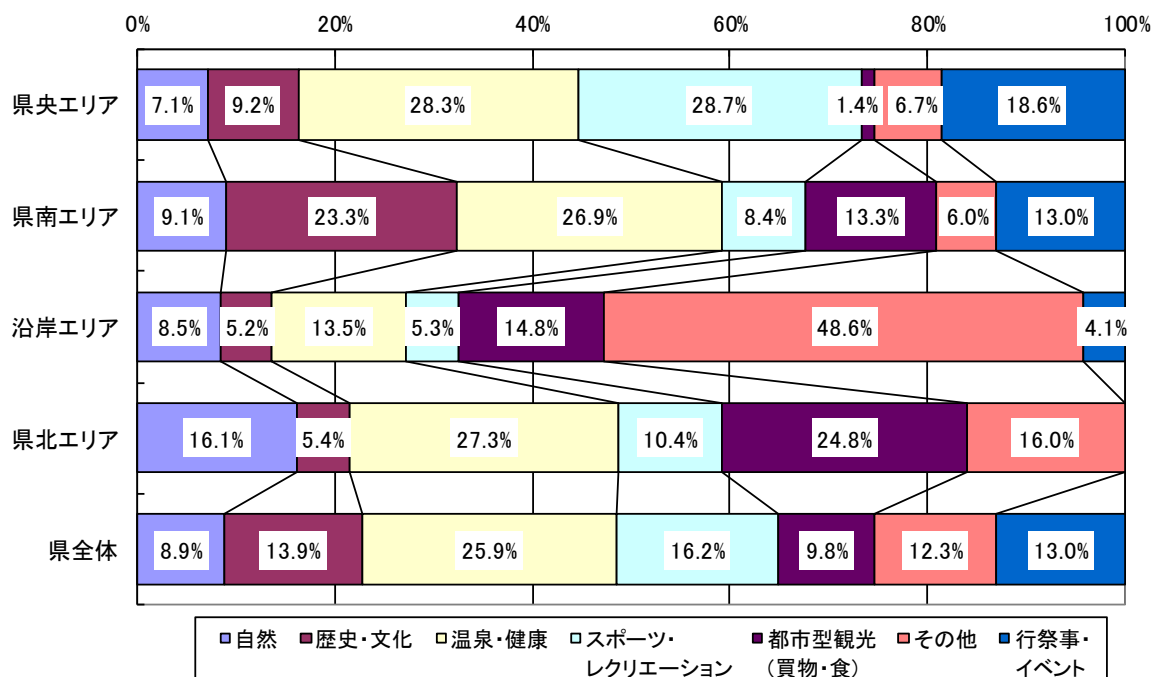


図 3 地域別・分野別入込割合（延べ人数から算出）

(4) 観光入込客数（実人数）

観光入込客数（実人数）は表7、表8及び表9に示すとおりである。

なお、この入込客数は実人数であり、観光地点等ごとの重複を除いた数値である。1人の観光入込客が当該都道府県内の複数の観光地点等を訪れたとしても1人・回と数える。

総数は2,932千人・回で対前年比91.2%となっている。

目的別では、観光目的は対前年比107.1%と増加しているが、ビジネス目的は54.7%と減少している。

一方、宿泊・日帰り別では、宿泊は対前年比74.6%と減少しているが、日帰りは103.3%と増加している。

また、これを県外・県内別でみると、県外が対前年比81.7%、県内が98.8%となっている。

表7 日帰り宿泊別・県内県外別入込客数（実人数）

単位：千人・回

推計項目	宿泊			日帰り			1-3期 合計	
	宿泊計	県外	県内	日帰り計	県外	県内		
観光目的 入込客数	平成31年1-3期合計	559	322	237	1,840	493	1,347	2,399
	平成30年比	102.4%	109.5%	94.0%	108.6%	124.2%	103.8%	107.1%
	平成30年1-3期合計	546	294	252	1,695	397	1,298	2,241
	平成23年比	75.4%	100.3%	56.4%	91.8%	116.0%	85.3%	87.4%
	平成23年1-3期合計	741	321	420	2,005	425	1,580	2,746
ビジネス目的 入込客数	平成31年1-3期合計	455	293	162	78	68	10	533
	平成30年比	56.0%	48.1%	79.4%	48.1%	48.9%	43.5%	54.7%
	平成30年1-3期合計	813	609	204	162	139	23	975
	平成23年比	171.7%	191.5%	144.6%	243.8%	-	31.3%	179.5%
	平成23年1-3期合計	265	153	112	32	-	32	297
合計	平成31年1-3期合計	1,014	615	399	1,918	561	1,357	2,932
	平成30年比	74.6%	68.1%	87.5%	103.3%	104.7%	102.7%	91.2%
	平成30年1-3期合計	1,359	903	456	1,857	536	1,321	3,216
	平成23年比	100.8%	129.7%	75.0%	94.2%	132.0%	84.2%	96.4%
	平成23年1-3期合計	1,006	474	532	2,037	425	1,612	3,043

※「平成23年比」及び「平成23年1-3期合計」は東日本大震災発災前の平成22年度1-3月期（平成23年1-3月）であるもの。

（注）入込客数には訪日外国人を含まない。

表8 県内県外別・日帰り宿泊別入込客数（実人数）

単位：千人・回

推計項目		県外			県内			1-3 期合計
		県外計	宿泊	日帰り	県内計	宿泊	日帰り	
観光目的の入込客数	平成 31 年 1-3 期合計	815	322	493	1,584	237	1,347	2,399
	平成 30 年比	117.9%	109.5%	124.2%	102.2%	94.0%	103.8%	107.1%
	平成 30 年 1-3 期合計	691	294	397	1,550	252	1,298	2,241
	平成 23 年比	109.2%	100.3%	116.0%	79.2%	56.4%	85.3%	87.4%
	平成 23 年 1-3 期合計	746	321	425	2,000	420	1,580	2,746
ビジネス目的の入込客数	平成 31 年 1-3 期合計	361	293	68	172	162	10	533
	平成 30 年比	48.3%	48.1%	48.9%	75.8%	79.4%	43.5%	54.7%
	平成 30 年 1-3 期合計	748	609	139	227	204	23	975
	平成 23 年比	235.9%	191.5%	-	119.4%	144.6%	31.3%	179.5%
	平成 23 年 1-3 期合計	153	153	-	144	112	32	297
合計	平成 31 年 1-3 期合計	1,176	615	561	1,756	399	1,357	2,932
	平成 30 年比	81.7%	68.1%	104.7%	98.8%	87.5%	102.7%	91.2%
	平成 30 年 1-3 期合計	1,439	903	536	1,777	456	1,321	3,216
	平成 23 年比	130.8%	129.7%	132.0%	81.9%	75.0%	84.2%	96.4%
	平成 23 年 1-3 期合計	899	474	425	2,144	532	1,612	3,043

※「平成 23 年比」及び「平成 23 年 1-3 期合計」は東日本大震災発災前の平成 22 年度 1-3 月期（平成 23 年 1-3 月）であるもの。

（注）入込客数には訪日外国人を含まない。

また、本県を訪れる訪日外国人入込客は表9に示すとおりである。合計は対前年比 140.0%と増加している。

表9 日帰り宿泊別・観光ビジネス別 訪日外国人入込客数（実人数）

単位：千人・回

推計項目	宿泊			日帰り			1-3 期合計
	宿泊計	観光	ビジネス	日帰り計	観光	ビジネス	
平成 31 年 1-3 期合計	42	32	10	-	-	-	42
平成 30 年比	140.0%	145.5%	125.0%	-	-	-	140.0%
平成 30 年 1-3 期合計	30	22	8	-	-	-	30
平成 23 年比	350.0%	320.0%	500.0%	-	-	-	350.0%
平成 23 年 1-3 期合計	12	10	2	-	-	-	12

※「平成 23 年比」及び「平成 23 年 1-3 期合計」は東日本大震災発災前の平成 22 年度 1-3 月期（平成 23 年 1-3 月）であるもの。

(5) 観光消費額

① 観光消費額単価（日帰り宿泊別・県内県外別）

観光消費額単価は表 10 及び表 11 に示すとおりである。

なお、単位の「円／人・回」は、観光入込客 1 人の 1 回の旅行における観光消費額を指す。

観光目的及びビジネス目的の観光消費額単価は表 10 に示すとおりである。観光目的の県内の宿泊単価は対前年比 94.7%と減少しているが、日帰り単価は 112.1%と増加している。また、県外の宿泊単価も対前年比 98.0%と減少しており、日帰り単価は 115.4%と増加している。

また、平成 23 年と比較すると、観光目的の宿泊単価では、震災前の観光消費額単価を上回っている。

なお、観光消費額単価は、パラメータ調査（サンプル調査）での値であり、ビジネス目的観光消費額単価のようなサンプル数が少ない数値については、回答者 1 人あたりの金額の影響が大きいことから、時系列での比較が難しい状況となっている。

表 10 日帰り宿泊別・県内県外別・観光消費額単価

単位：円／人・回

推計項目		宿泊		日帰り	
		県外	県内	県外	県内
観光目的	平成 31 年 1-3 期 観光消費額単価	26,640	14,325	6,285	3,349
	平成 30 年比	98.0%	94.7%	115.4%	112.1%
	平成 30 年 1-3 期 観光費額単価	27,177	15,121	5,445	2,987
	平成 23 年比	112.4%	107.5%	99.7%	87.2%
	平成 23 年 1-3 期 観光消費額単価	23,697	13,331	6,302	3,839
ビジネス目的	平成 31 年 1-3 期 観光消費額単価	27,351	23,373	6,798	5,723
	平成 30 年比	97.3%	131.3%	139.6%	92.5%
	平成 30 年 1-3 期 観光費額単価	28,124	17,806	4,869	6,187
	平成 23 年比	110.5%	-	-	192.2%
	平成 23 年 1-3 期 観光消費額単価	24,762	-	-	2,977

※「平成 23 年比」及び「平成 23 年 1-3 期合計」は東日本大震災発災前の平成 22 年度 1-3 月期（平成 23 年 1-3 月）であるもの。

（注）観光消費額単価には訪日外国人を含まない。

日帰り宿泊別・観光ビジネス別訪日外国人観光消費額単価は表 11 に示すとおりである。
 観光消費額単価は、パラメータ調査からの推計値であることから、訪日外国人観光消費額単価のようなサンプル数が少ない数値については、回答者 1 人あたりの金額の影響が大きく、時系列での比較が難しいことを付け加える。

表 11 日帰り宿泊別・観光ビジネス別 訪日外国人観光消費額単価

単位：円／人・回

推計項目	宿泊		日帰り	
	観光	ビジネス	観光	ビジネス
平成 31 年 1-3 期 観光消費額単価	53,914	59,393	8,013	7,422
平成 30 年比	98.8%	84.8%	80.4%	136.8%
平成 30 年 1-3 期 観光費額単価	54,548	70,045	9,964	5,427
平成 23 年比	122.4%	48.3%	98.8%	91.5%
平成 23 年 1-3 期 観光消費額単価	44,060	122,981	8,109	8,109

※「平成 23 年比」及び「平成 23 年 1-3 期合計」は東日本大震災発災前の平成 22 年度 1-3 月期（平成 23 年 1-3 月）であるもの。

（注）パラメータ調査でデータを得られない場合は、国から提供されたデータを掲載しているもの。

② 観光消費額（日帰り宿泊別・県内県外別）

観光消費額は表 12 及び表 13 に示すとおり。

日帰り宿泊別・県内県外別観光消費額は表 12 に示すとおりである。

日帰り宿泊別・県内県外別観光消費額の総額は対前年比 80.9%であった。目的別では、観光目的は対前年比 109.7%と前年を上回っているが、ビジネス目的では対前年比 57.1%と大幅に下回る結果となった。

一方、ビジネス目的観光消費額は、パラメータ調査の消費額単価に、表 7 に示した入込客数を掛け合わせた金額であることから、ビジネス目的の入込客のようなサンプル数が少ない数値については、回答者 1 人あたりの金額の影響が大きく、割合の増減も大きくなると考えられる。

表 12 日帰り宿泊別・県内県外別観光消費額

単位：百万円

推計項目	宿泊			日帰り			総額	
	宿泊 総額	県外	県内	日帰り 総額	県外	県内		
観光目的	平成 31 年 1-3 期 観光消費額	11,969	8,580	3,389	7,608	3,097	4,511	19,577
	平成 30 年比	101.4%	107.5%	88.8%	126.0%	143.1%	116.4%	109.7%
	平成 30 年 1-3 期 観光消費額	11,801	7,985	3,816	6,039	2,164	3,875	17,840
	平成 23 年比	90.6%	112.7%	60.5%	87.0%	115.5%	74.4%	89.1%
	平成 23 年 1-3 期 観光消費額	13,215	7,612	5,603	8,746	2,681	6,065	21,961
ビジネス目的	平成 31 年 1-3 期 観光消費額	11,802	8,015	3,787	515	461	54	12,317
	平成 30 年比	56.8%	46.8%	104.4%	63.3%	68.3%	38.8%	57.1%
	平成 30 年 1-3 期 観光消費額	20,763	17,135	3,628	814	675	139	21,577
	平成 23 年比	310.6%	210.9%	-	542.1%	-	56.8%	316.2%
	平成 23 年 1-3 期 観光消費額	3,800	3,800	-	95	-	95	3,895
合計	平成 31 年 1-3 期 観光消費額	23,771	16,595	7,176	8,123	3,558	4,565	31,894
	平成 30 年比	73.0%	66.1%	96.4%	118.5%	125.3%	113.7%	80.9%
	平成 30 年 1-3 期 観光消費額	32,564	25,120	7,444	6,853	2,839	4,014	39,417
	平成 23 年比	139.7%	145.4%	128.1%	91.9%	132.7%	74.1%	123.4%
	平成 23 年 1-3 期 観光消費額	17,015	11,412	5,603	8,841	2,681	6,160	25,856

※「平成 23 年比」及び「平成 23 年 1-3 期合計」は東日本大震災発災前の平成 22 年度 1-3 月期（平成 23 年 1-3 月）であるもの。

（注）観光消費額には訪日外国人を含まない。

日帰り宿泊別・観光ビジネス別 訪日外国人観光消費額は表 13 に示すとおりである。
訪日外国人の観光消費額の総額は、対前年比 132.3%、平成 23 年比 347.6%の増加となった。

一方、観光消費額は、パラメータ調査の消費額単価に、表 9 に示した入込客数を掛け合わせた金額であることから、訪日外国人のようなサンプル数が少ない数値については、時系列での比較が難しいと考えられる。

表 13 日帰り宿泊別・観光ビジネス別 訪日外国人観光消費額

単位：百万円

推計項目	宿泊			日帰り			総額
	宿泊 総額	観光	ビジネス	日帰り 総額	観光	ビジネス	
平成 31 年 1-3 期 観光消費額	2,294	1,720	574	-	-	-	2,294
平成 30 年比	132.3%	145.0%	104.7%	-	-	-	132.3%
平成 30 年 1-3 期 観光消費額	1,734	1,186	548	-	-	-	1,734
平成 23 年比	349.2%	375.5%	288.4%	-	-	-	347.6%
平成 23 年 1-3 期 観光消費額	657	458	199	3	3	-	660

※「平成 23 年比」及び「平成 23 年 1-3 期合計」は東日本大震災発災前の平成 22 年度 1-3 月期（平成 23 年 1-3 月）であるもの。